

米国歯周病学会公式 COVID-19 予防対策
第 108 回年次大会 - アリゾナ州フェニックス

米国歯周病学会（AAP）は、10月27日～30日にアリゾナ州フェニックスで年次大会を開催いたします。COVID-19の蔓延を防ぐため、AAPはすべての地域、州および連邦政府のガイドラインおよび制限事項に従い、米国疾病対策予防センター（CDC）が定めるすべてのガイドラインを遵守いたします。下記の予防策は、現地におけるCOVID-19の全体的な感染状況の変化や、適用されるガイダンスの改訂に基づいて変更される可能性があります。

大会の参加者全員には以下を提供します：

- 手指消毒剤 - 個別にボトルをお渡しするとともに、フェニックス・コンベンションセンター内の各所にディスペンサーを設置いたします。
- 使い捨てマスク - 受付およびその近くのインフォメーションブースにてマスク着用希望者に提供いたします。
- COVID-19 検査センター・リスト - フェニックスを出発する前にCOVID-19の検査を受けられる検査センターの一覧

加えて、フェニックス・コンベンションセンター局（PCCD）は：

- HVACの運用に関連する、適用される現地の建築基準法および規制をすべて遵守します。
- 安全な環境を維持するため、業界内のベストプラクティスと感染緩和策を実施・維持します。これには、コンベンションセンターが疾病対策予防センター（CDC）および米国暖房冷凍空調技術者協会（ASHRAE）の建物換気に関する推奨基準を満たしているか、多くの場合それを上回っていることの確認も含まれます。
- すべてのPCCD施設において、MERV（Minimum Efficiency Reporting Values=最小有効報告値）規格のフィルターを使用します。PCCDは、消毒・殺菌中における換気率を最大化するというASHRAEのベストプラクティスを採用しています。このアプローチは、外気を取り入れることで屋内の空間を清浄にしリフレッシュさせる機会を計画的に作り出すものです。
- PCCDの現在の運営計画は、以下のサイトでご覧いただけます。

<https://www.phoenixconventioncenter.com/pdf/COVID-19%20Operating%20Plan.pdf>